

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030363305

病院施設番号： 030363 臨床研修病院の名称： 地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院

臨床研修病院群番号： 0303633 臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	岐阜県立多治見病院臨床研修プログラム					
2. 研修プログラムの特色	将来の専攻希望の診療科の如何に関わらず、プライマリケアを中心として、全ての臨床医に求められる基礎的能力を身につけることを目的とした必修科目の研修と、将来の専攻希望科を選択できる研修から成る、2年間の研修プログラムである。					
3. 臨床研修の目標の概要	医師としての人格を涵養し、将来の専門性にかかわらず、医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリ・ケアの基本的な診療能力を学ぶ。					
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)					
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。					
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。					
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来		
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週		
必修科目・分野	内科	030363	岐阜県立多治見病院	24週	0週	
	救急部門	030363	岐阜県立多治見病院	12週		
	地域医療	033281	医療法人徳洲会と論徳洲会病院	8週	一般外来 6週 在宅診療 1週	
		066673	又は 国民健康保険上矢作病院	又は 4週	一般外来 2週 在宅診療 1週	
	外科	030363	岐阜県立多治見病院	12週	0週	
	小児科	030363	岐阜県立多治見病院	4週	2週	
	産婦人科	030363	岐阜県立多治見病院	4週		
	精神科	030363	岐阜県立多治見病院	4週		
	一般外来		岐阜県立多治見病院	0週		
病院で 定めた 必修 科目	整形外科	030363	岐阜県立多治見病院	4週	0週	
	献血	056920	岐阜県赤十字血液センター	1日	0週	
					週	
選択 科目	その他	030363	岐阜県立多治見病院	35週	0週	
	麻酔科	030410	名古屋大学医学部附属病院			

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門
の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約 5～6 回/月

選択科目で選択できる科

〈内科系〉消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、腎臓内科、血液内科、内分泌内科、
神経内科、緩和ケア内科

〈外科系〉形成外科、心臓外科、血管外科、脳神経外科、消化器外科、呼吸器外科、
乳腺内分泌外科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、皮膚科、放射線診断科、
病理診断科、麻酔科（名古屋大学医学部附属病院）

※脳神経外科または神経内科のいずれかを 1 年次に必ず選択する。

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週

自由選択としての麻酔科研修（名古屋大学医学部附属病院）・・・4 週以上 12 週以内

一般外来の研修を行う診療科・・・小児科・地域医療

※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030363

臨床研修病院の名称： 地方独立行政法人岐阜県立多治見病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0303633

臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール (一年次)・二年次：いずれかに○

プログラム番号 030363305

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名 称 (病院施設番号)	研修分 野 * 2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
岐阜県立多治見病院 (030363)	内科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
岐阜県立多治見病院 (030363)	外科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
岐阜県立多治見病院 (030363)	救急部門	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
岐阜県立多治見病院 (030363)	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
 * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
 * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

